

平成 30 年住宅・土地統計調査

住宅数概数集計

－ 宮城県調査結果の概要 －

住宅・土地統計調査は、我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査で、この結果は、住生活基本法に基づいて作成される住生活基本計画、土地利用計画などの諸施策の企画、立案、評価等の基礎資料として利用されている。

昭和 23 年以来 5 年ごとに実施しており、平成 30 年調査はその 15 回目に当たる。今回調査は、全国約 370 万（本県は約 6 万 5000）の住宅及び住宅以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯を対象に、平成 30 年 10 月 1 日現在で実施した。

「平成 30 年住宅・土地統計調査 住宅数概数集計」は、調査結果を早期に提供することを目的として、住宅総数、空き家の総数等の概数を、確定数の公表に先がけて公表するもので、この資料は、総務省統計局が公表した同集計結果のうち、宮城県の結果について要約したもの。

目 次

調査の概要	1
結果の概要	
1 総住宅数	3
2 居住世帯の有無別住宅数	5
3 空き家	6
4 むね数	8
5 居住世帯のある住宅の建て方	9
6 住宅の構造	11
統計表	13
用語の解説	23

住宅数概数集計における統計表利用上の注意

1. 表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。
 - ・全国、都道府県は、十の位を四捨五入して百の位までを有効数字として表章
2. 本調査は標本調査であるため、統計表の数値は標本誤差を含んでいる。標準誤差率については下記URLの表3「推定値の大きさ別標準誤差」と表4「主要項目別標準誤差率」を参照。
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2018/suikei.html>
3. 統計表中に使用されている記号等は、次のとおりである。
 - ・「-」は調査又は集計したが該当数字がないもの、又は数字が得られないものを示す。
 - ・「0」は調査又は集計したが、該当数字が表章単位に満たないものを示す。

調査の概要

1 調査の目的

住宅・土地統計調査は、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに住環境、現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的としている。

昭和23年以来5年ごとに実施しており、平成30年調査はその15回目に当たる。

2 調査の時期

調査は、平成30年10月1日現在で実施した。

3 調査の地域

全国の平成27年国勢調査調査区の中から全国平均約5分の1の調査区を抽出し、これらの調査区において平成30年2月1日現在により設定した単位区のうち、約22万単位区について調査した。

また、東日本大震災に係る福島原発事故の影響により、避難地域等に設定されている以下の地域については抽出の対象から除外した。このため、福島県に係る結果については、当該地域は含まれていない。

- ・全ての地域を除外
大熊町，双葉町
- ・一部の地域を除外
南相馬市，富岡町，浪江町，葛尾村，飯館村

4 調査の対象

調査単位区内から抽出した住宅及び住宅以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯を対象とした。

5 調査事項

世帯に配布する調査票甲及び乙並びに調査員が記入する建物調査票により、次に掲げる事項を調査した。

〔調査票甲・乙〕注：「調査票甲」は(1)～(4)のみ

- | | |
|------------------|----------------------------|
| (1) 世帯に関する事項 | (2) 家計を主に支える世帯員又は世帯主に関する事項 |
| ア 世帯主又は世帯の代表者の氏名 | ア 従業上の地位 |
| イ 種類 | イ 通勤時間 |
| ウ 構成 | ウ 子の住んでいる場所 |
| エ 年間収入 | エ 現住居に入居した時期 |
| | オ 前住居に関する事項 |

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (3) 住宅に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 居住室の数及び広さ イ 所有関係に関する事項 ウ 現住居の名義 エ 家賃又は間代等に関する事項 オ 床面積 カ 建築時期 キ 設備に関する事項 ク 住宅の建て替え等に関する事項 ケ 増改築及び改修工事に関する事項 (5) 現住居以外の住宅に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 所有関係に関する事項 イ 利用に関する事項 ウ 所在地 エ 建て方 オ 取得方法 カ 建築時期 キ 居住世帯のない期間 | <ul style="list-style-type: none"> (4) 現住居の敷地に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 敷地の所有関係に関する事項 イ 所有地の名義 ウ 敷地面積 エ 取得方法・取得時期等 (6) 現住居以外の土地に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 所有関係に関する事項 イ 利用に関する事項 ウ 所在地 エ 面積に関する事項 オ 取得方法 カ 取得時期 |
|---|--|

[建物調査票]

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 住宅に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 世帯の存在しない住宅の種別 イ 種類 | <ul style="list-style-type: none"> (2) 建物に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ア 建て方 イ 構造 ウ 腐朽・破損の有無 エ 建物全体の階数 オ 敷地に接している道路の幅員 カ 建物内総住宅数 キ 設備に関する事項 |
|---|--|

6 調査の方法

調査票甲・乙は、調査員、調査員の事務を一部行う指導員及び調査員事務を受託した事業者が、調査世帯に調査書類を配布し、調査世帯が、インターネットにより回答する方法、記入した調査票を調査員等に提出する方法又は郵送により提出する方法により行った。

また、建物調査票は、調査員等が建物の外観を確認したり、世帯や建物の管理者に確認するなどして作成した。

7 結果の公表

結果は、住宅数概数集計、住宅及び世帯に関する基本集計、住宅の構造等に関する集計及び土地集計から成り、インターネットへの掲載、報告書の刊行などにより公表する。

なお、住宅数概数集計による結果は速報値であり、住宅及び世帯に関する基本集計等による結果とは、必ずしも一致しない。

結果の概要

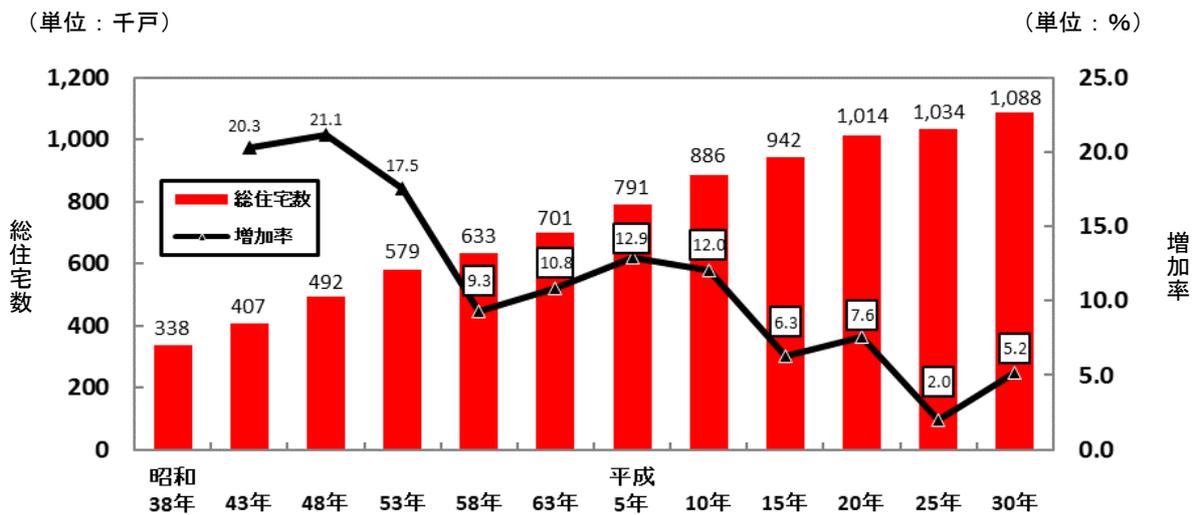
1 総住宅数

総住宅数は 1,087,800戸 前回比 5.2%増

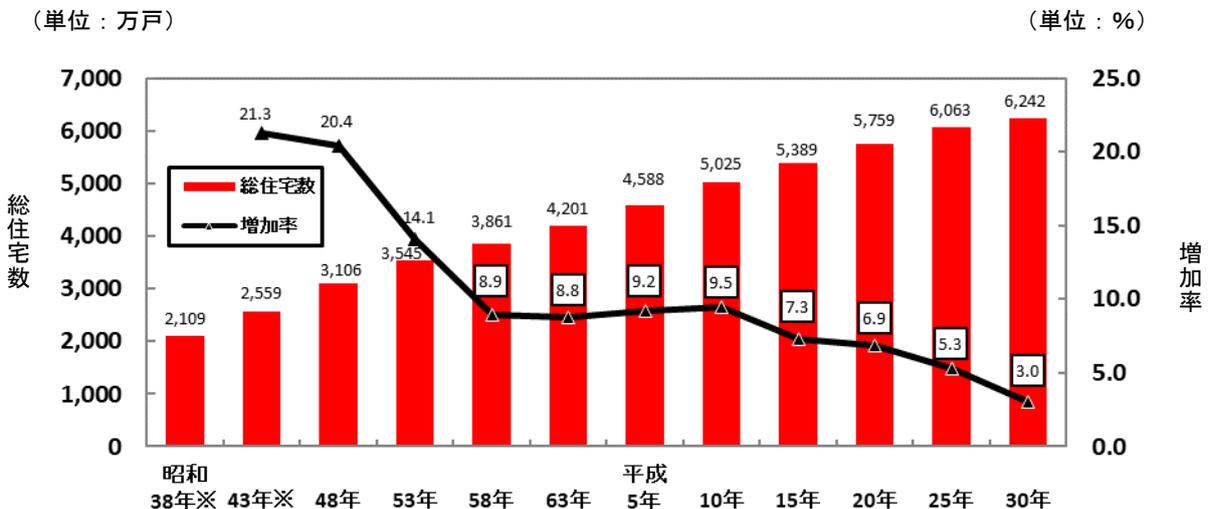
平成30年10月1日現在における宮城県の総住宅数（空き家などの居住世帯のない住宅を含む。）は1,087,800戸で、平成25年の1,034,100戸に比べ53,700戸増加し、5.2%増（全国3.0%増）となった。

宮城県の総住宅数の推移をみると、昭和38年から平成30年まで一貫して増加しているものの、増加率は平成15年から縮小傾向となっている。〔図－1・図－2・表－1〕

図－1 総住宅数の推移（昭和38年～平成30年）宮城県



図－2 総住宅数の推移（昭和38年～平成30年）全国



※印の数値は、沖縄県を含まない。昭和48年での増加率は、同年も沖縄県を含まない。

表－1 総住宅数及び総世帯数の推移

(単位：戸・世帯・%)

区 分		宮 城 県		全 国 ※2		1世帯当たり住宅数		
		総住宅数	総世帯数※1	総住宅数	総世帯数※1	宮城県	全 国	
実 数	昭 和	38年	338,000	354,000	21,090,000	21,821,000	0.95	0.97
		43年	406,700	405,500	25,591,200	25,319,900	1.00	1.01
		48年	492,400	479,900	31,058,900	29,650,900	1.03	1.05
		53年	578,700	545,500	35,450,500	32,834,900	1.06	1.08
		58年	632,700	591,200	38,606,800	35,196,800	1.07	1.10
		63年	700,800	643,900	42,007,300	37,812,200	1.09	1.11
	平 成	5年	791,000	715,000	45,878,800	41,159,100	1.11	1.11
		10年	886,100	785,400	50,246,000	44,359,500	1.13	1.13
		15年	942,300	835,400	53,890,900	47,255,300	1.13	1.14
		20年	1,013,900	873,100	57,586,000	49,973,100	1.16	1.15
	25年	1,034,100	936,500	60,628,600	52,452,900	1.10	1.16	
	30年	1,087,800	-	62,420,000	-	-	-	
増 減 数	昭和	38年～43年	68,700	51,500	4,501,200	3,498,900		
		43年～48年	85,700	74,400	5,218,900	4,097,100		
		48年～53年	86,300	65,600	4,391,600	3,184,000		
		53年～58年	54,000	45,700	3,156,300	2,361,900		
		58年～63年	68,100	52,700	3,400,500	2,615,400		
		63年～平成5年	90,200	71,100	3,871,500	3,346,900		
	平成	5年～10年	95,100	70,400	4,367,200	3,200,400		
		10年～15年	56,200	50,000	3,644,900	2,895,800		
		15年～20年	71,600	37,700	3,695,100	2,717,800		
		20年～25年	20,200	63,400	3,042,600	2,479,800		
	25年～30年	53,700	-	1,791,400	-			
増 減 率	昭和	38年～43年	20.3	14.5	21.3	16.0		
		43年～48年	21.1	18.3	20.4	16.2		
		48年～53年	17.5	13.7	14.1	10.7		
		53年～58年	9.3	8.4	8.9	7.2		
		58年～63年	10.8	8.9	8.8	7.4		
		63年～平成5年	12.9	11.0	9.2	8.9		
	平成	5年～10年	12.0	9.8	9.5	7.8		
		10年～15年	6.3	6.4	7.3	6.5		
		15年～20年	7.6	4.5	6.9	5.8		
		20年～25年	2.0	7.3	5.3	5.0		
	25年～30年	5.2	-	3.0	-			

※1 「総世帯数」は、「住宅以外の建物に居住する世帯」を含む

※2 全国・昭和38年、43年は、沖縄県を含まない。昭和43年～48年の増減数、増減率には、昭和48年も沖縄県を含まない値を使用しているため、表－1・実数における増減数、増減率とは異なる

注：平成30年「総世帯数」は令和元年9月30日公表(総務省統計局)

2 居住世帯の有無別住宅数

居住世帯のある住宅は 952,800戸 総住宅数の 87.6%

総住宅数のうち、「居住世帯のある住宅」は 952,800 戸で、平成 25 年より 21,100 戸増加し、2.3%増（全国 3.0%増）となった。総住宅数に占める割合は 87.6%（全国 86.0%）となり、平成 25 年より 2.5 ポイント減少した。〔表－2〕

空き家、建築中の住宅などの「居住世帯のない住宅」は 135,000 戸で、平成 25 年より 32,700 戸増加し、32.0%増（全国 2.8%増）となった。総住宅数に占める割合は 12.4%（全国 14.0%）となり、平成 25 年より 2.5 ポイント増加した。〔表－2〕

表－2 居住世帯の有無別住宅数の推移（平成 25 年～平成 30 年） （単位：戸・%）

区 分			総住宅数	居住世帯あり		居住世帯なし			
				総数	同居世帯あり	総数	一時現在者のみ※	空き家	建築中
宮 城 県	実数	平成 25 年	1,034,100	931,700	3,500	102,300	3,700	96,900	1,700
		30 年	1,087,800	952,800	3,800	135,000	3,400	129,700	1,800
	割合	平成 25 年	100.0	90.1	0.3	9.9	0.4	9.4	0.2
		30 年	100.0	87.6	0.3	12.4	0.3	11.9	0.2
増減数	25～30 年	53,700	21,100	300	32,700	△ 300	32,800	100	
増減率	25～30 年	5.2	2.3	8.6	32.0	△ 8.1	33.8	5.9	
全 国	実数	平成 25 年	60,628,600	52,102,200	259,300	8,526,400	242,800	8,195,600	88,100
		30 年	62,420,000	53,655,600	301,900	8,764,400	217,000	8,460,100	87,300
	割合	平成 25 年	100.0	85.9	0.4	14.1	0.4	13.5	0.1
		30 年	100.0	86.0	0.5	14.0	0.3	13.6	0.1
増減数	25～30 年	1,791,400	1,553,400	42,600	238,000	△ 25,800	264,500	△ 800	
増減率	25～30 年	3.0	3.0	16.4	2.8	△ 10.6	3.2	△ 0.9	

※「一時現在者のみ住宅」とは、昼間だけ使用している、何人かの人が交代で寝泊まりしているなど、そこにふだん居住している者が一人もいない住宅。

3 空き家

空き家率は 11.9% 前回比 2.5ポイント増 全国6番目の低さ
 空き家数は 129,700戸 前回比 33.8%増

「居住世帯のない住宅」135,000戸の内訳をみると、「**空き家**」が129,700戸で最も多く、平成25年より32,800戸増加し、33.8%増（全国3.2%増）となった。総住宅数に占める割合（空き家率）は11.9%と平成25年の9.4%から2.5ポイント増加した。全国の空き家率は13.6%で過去最高となったが、本県は全国で6番目に低い空き家率となった。

次いで、「**一時現在者のみの住宅**」が3,400戸で、平成25年より8.1%減（全国10.6%減）、「**建築中の住宅**」が1,800戸で、平成25年より5.9%増（全国0.9%減）となった。

宮城県の空き家率の推移をみると、平成20年までは増加が続き、13.7%に達していたが、平成23年の東日本大震災の後、「**賃貸用の住宅**」の空き家が大きく減少したことなどから平成25年は4.3ポイント減少して、9.4%となり、全国で最も低くなった。今回は空き家数が平成20年と同程度まで増加し、空き家率は11.9%となった。〔図-3・図-4・表-2・表-3〕

図-3 空き家数及び空き家率の推移（平成5年～平成30年）宮城県

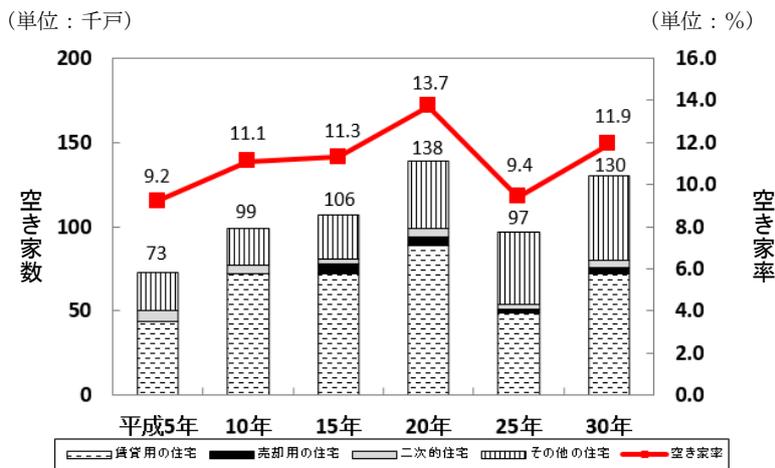
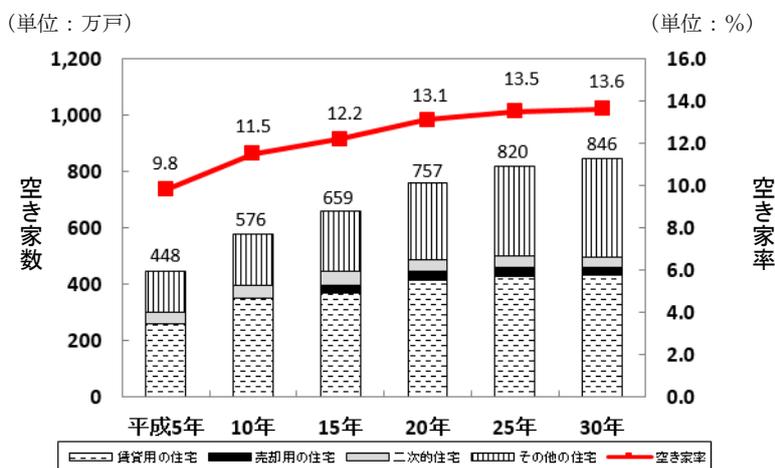


表-3 空き家率の低い都道府県

		平成30年		25年
1	埼玉県	10.2	10.9	
1	沖縄県	10.2	10.4	
3	東京都	10.6	11.1	
4	神奈川県	10.7	11.2	
5	愛知県	11.2	12.3	
6	宮城県	11.9	9.4	
7	山形県	12.0	10.7	
8	千葉県	12.6	12.7	
9	福岡県	12.7	12.7	
10	京都府	12.8	13.3	
11	滋賀県	13.0	12.9	
12	富山県	13.2	12.8	
13	北海道	13.4	14.1	
13	兵庫県	13.4	13.0	
15	秋田県	13.5	12.7	
33	岐阜県	15.6	15.2	
34	岩手県	16.1	13.8	
35	静岡県	16.4	16.3	
36	群馬県	16.6	16.6	
37	大分県	16.7	15.8	
38	栃木県	17.4	16.3	
39	山口県	17.6	16.2	
40	香川県	18.0	17.2	
41	愛媛県	18.1	17.5	
42	高知県	18.9	17.8	
42	鹿児島県	18.9	17.0	
44	徳島県	19.4	17.5	
45	長野県	19.5	19.8	
46	和歌山県	20.3	18.1	
47	山梨県	21.3	22.0	

図-4 空き家数及び空き家率の推移（平成5年～平成30年）全国



注：過去分データは統計表 第3表，第4表参照
 「賃貸用の住宅」（平成5年，10年）は「売却用の住宅」を含む

※平成25年は宮城県が全国で1番目に空き家率が低い

「賃貸用の住宅」が空き家数は 71,500戸 前回は 46.5%増

「空き家」129,700戸の内訳をみると、「賃貸用の住宅」が71,500戸で最も多く、平成25年より22,700戸増加し、46.5%増（全国0.4%増）となった。空き家総数に占める割合は55.1%（全国50.9%）となり、平成25年より4.7ポイント増加した。

次いで、「その他の住宅」が50,200戸で、平成25年より7,200戸増加し、16.7%増（全国9.1%増）となった。空き家総数に占める割合は38.7%（全国41.1%）となり、平成25年より5.7ポイント減少した。

「二次的住宅」は4,400戸で、平成25年より1,200戸増加し、37.5%増（全国7.3%減）となった。空き家総数に占める割合は3.4%（全国4.5%）となり、平成25年より0.1ポイント増加した。

「売却用の住宅」は3,600戸で、平成25年より1,700戸増加し、89.5%増（全国4.5%減）となった。空き家総数に占める割合は2.8%（全国3.5%）となり、平成25年より0.8ポイント増加した。〔表－4〕

※ 「その他の住宅」とは、「賃貸用の住宅」、「売却用の住宅」、「二次的住宅」以外の住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えのなどのために取り壊すことになっている住宅のほか、空き家の区分の判断が困難な住宅などを含む。
 「二次的住宅」とは、「別荘」、「その他（ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅）」を含む。

表－4 空き家の種類別住宅数の推移（平成25年～平成30年）（単位：戸・%）

区 分		空き家総数	賃貸用の住宅	売却用の住宅	二次的住宅	その他の住宅		
宮 城 県	実数	平成25年	96,900	48,800	1,900	3,200	43,000	
		30年	129,700	71,500	3,600	4,400	50,200	
	割合	平成25年	100.0	50.4	2.0	3.3	44.4	
		30年	100.0	55.1	2.8	3.4	38.7	
	増減数	25～30年	32,800	22,700	1,700	1,200	7,200	
	増減率	25～30年	33.8	46.5	89.5	37.5	16.7	
	全 国	実数	平成25年	8,195,600	4,291,800	308,200	412,000	3,183,600
			30年	8,460,100	4,310,100	294,200	382,100	3,473,700
割合		平成25年	100.0	52.4	3.8	5.0	38.8	
		30年	100.0	50.9	3.5	4.5	41.1	
増減数		25～30年	264,500	18,300	△14,000	△29,900	290,100	
増減率		25～30年	3.2	0.4	△4.5	△7.3	9.1	

4 むね数

むね総数は 626,000棟 前回比 3.7%増

宮城県のむね総数は 626,000 棟で、平成 25 年より 22,500 棟増加し、3.7%増（全国 1.2%増）となった。

内訳を建て方別にみると、「一戸建」は 573,000 棟で、平成 25 年より 21,100 棟増加し、3.8%増（全国 1.0%増）となった。むね総数に占める割合は 91.5%（全国 91.4%）となった。

「長屋建」は 9,400 棟で、平成 25 年より 300 棟増加し、3.3%増（全国 0.4%増）となった。むね総数に占める割合は 1.5%（全国 1.6%）となった。

「共同住宅」は 42,100 棟で、平成 25 年より 1,500 棟増加し、3.7%増（全国 4.3%増）となった。むね総数に占める割合は 6.7%（全国 6.6%）となった。

「その他」は 1,400 棟で、平成 25 年より 400 棟減少し、22.2%減（全国 0.4%減）となった。むね総数に占める割合は 0.2%（全国 0.5%）となった。〔表－5〕

※ 「むね(棟)」とは、建物の単位。一戸建は1むね1住宅、長屋建・共同住宅は1むね2つ以上の住宅となる。
「その他」とは、「一戸建」、「長屋建」、「共同住宅」のどれにも当てはまらないもので、例えば、工場や事務所などの一部が住宅となっているような場合。

表－5 建て方・階数別むね数の推移（平成 25 年～平成 30 年）

（単位：棟・%）

区 分		むね総数	一 戸 建			長 屋 建		共 同 住 宅			その他		
			総 数			総 数		総 数					
			1階建	2階建 以上		2階建 以上		3～5階建	6～10階建	11階建 以上			
宮 城 県	実数	平成 25 年	603,500	551,900	101,000	450,900	9,100	3,400	40,600	6,900	1,900	600	1,800
		30 年	626,000	573,000	98,800	474,200	9,400	3,900	42,100	7,100	2,200	800	1,400
	割合	平成 25 年	100.0	91.4	16.7	74.7	1.5	0.6	6.7	1.1	0.3	0.1	0.3
		30 年	100.0	91.5	15.8	75.8	1.5	0.6	6.7	1.1	0.4	0.1	0.2
	増減数	25～30 年	22,500	21,100	△ 2,200	23,300	300	500	1,500	200	300	200	△ 400
	増減率	25～30 年	3.7	3.8	△ 2.2	5.2	3.3	14.7	3.7	2.9	15.8	33.3	△ 22.2
全 国	実数	平成 25 年	34,689,500	31,753,400	5,180,600	26,572,700	564,400	363,800	2,206,900	734,400	139,100	42,400	164,800
		30 年	35,103,500	32,069,900	4,876,000	27,193,900	566,700	386,600	2,302,700	774,500	148,800	47,700	164,200
	割合	平成 25 年	100.0	91.5	14.9	76.6	1.6	1.0	6.4	2.1	0.4	0.1	0.5
		30 年	100.0	91.4	13.9	77.5	1.6	1.1	6.6	2.2	0.4	0.1	0.5
	増減数	25～30 年	414,000	316,500	△ 304,600	621,200	2,300	22,800	95,800	40,100	9,700	5,300	△ 660
	増減率	25～30 年	1.2	1.0	△ 5.9	2.3	0.4	6.3	4.3	5.5	7.0	12.5	△ 0.4

5 居住世帯のある住宅の建て方

「一戸建」は住宅全体の 55.4%、「共同住宅」は住宅全体の 42.3%

「居住世帯のある住宅」952,800戸の内訳を建て方別にみると、「一戸建」は527,400戸で、平成25年より11,000戸増加し、2.1%増（全国0.6%増）となった。居住世帯のある住宅総数に占める割合は55.4%（全国53.6%）となり、平成25年と同水準となった。

「長屋建」は21,500戸で、平成25年より6,100戸減少し、22.1%減（全国9.2%増）となった。居住世帯のある住宅総数に占める割合は2.3%（全国2.6%）となり、平成25年より0.7ポイント減少した。

「共同住宅」は402,700戸で、平成25年より16,500戸増加し、4.3%増（全国5.7%増）となった。居住世帯のある住宅総数に占める割合は42.3%（全国43.5%）となり、平成25年より0.8ポイント増加した。

「その他」は1,200戸で、平成25年より300戸減少し、20.0%減（全国11.8%増）となった。居住世帯のある住宅総数に占める割合は0.1%（全国0.3%）となり、平成25年より0.1ポイント減少した。〔表-6・図-5・図-6・図-7・図-8〕

表-6 建て方・階数別住宅数の推移（平成25年～平成30年）

（単位：戸・%）

区分		住宅総数	一戸建				長屋建		共同住宅				その他
			総数		1階建	2階建以上	総数		総数				
			1階建	2階建以上			2階建以上	3～5階建	6～10階建	11階建以上			
宮城県	実数	平成25年	931,700	516,400	87,600	428,800	27,600	9,400	386,200	96,600	72,200	51,200	1,500
		平成30年	952,800	527,400	80,700	446,600	21,500	11,800	402,700	102,300	79,300	53,500	1,200
	割合	平成25年	100.0	55.4	9.4	46.0	3.0	1.0	41.5	10.4	7.7	5.5	0.2
		平成30年	100.0	55.4	8.5	46.9	2.3	1.2	42.3	10.7	8.3	5.6	0.1
増減数	25～30年	21,100	11,000	△ 6,900	17,800	△ 6,100	2,400	16,500	5,700	7,100	2,300	△ 300	
増減率	25～30年	2.3	2.1	△ 7.9	4.2	△ 22.1	25.5	4.3	5.9	9.8	4.5	△ 20.0	
全国	実数	平成25年	52,102,200	28,598,700	4,016,900	24,581,800	1,288,600	906,900	22,085,300	8,351,300	4,615,300	3,238,300	129,500
		平成30年	53,655,600	28,759,600	3,686,800	25,072,700	1,406,900	1,082,600	23,344,300	8,801,700	4,865,500	3,433,400	144,800
	割合	平成25年	100.0	54.9	7.7	47.2	2.5	1.7	42.4	16.0	8.9	6.2	0.2
		平成30年	100.0	53.6	6.9	46.7	2.6	2.0	43.5	16.4	9.1	6.4	0.3
増減数	25～30年	1,553,400	160,900	△ 330,100	490,900	118,300	175,700	1,259,000	450,400	250,200	195,100	15,300	
増減率	25～30年	3.0	0.6	△ 8.2	2.0	9.2	19.4	5.7	5.4	5.4	6.0	11.8	

注：表-6の“住宅総数”は「居住世帯のある住宅（表-2 居住世帯あり）」

「共同住宅」は平成5年から25年間で 約1.8倍 に増加
「6～10階建」は前回比 9.8%増

建て方別の住宅数の推移をみると、平成5年から平成30年までの25年間で、「一戸建」は約1.1倍、「共同住宅」は約1.8倍に増加している。「長屋建」は平成25年に一旦増加したものの減少傾向となっている。

全国の推移をみると本県と同様、「一戸建」は約1.2倍、「共同住宅」は約1.6倍に増加し、「長屋建」は減少傾向にある。〔図-5・図-6〕

共同住宅の内訳を階数（建物全体の階数）別にみると、「1～2階建」が最も多く167,600戸、次いで「3～5階建」が102,300戸、「6～10階建」が79,300戸、「11階建以上」が53,500戸の順となっている。平成25年と比べると「6～10階建」の増減率が9.8%増と最も高くなっている。〔表-6〕

平成5年から平成30年までの25年間の推移をみると、「1～2階建」は平成25年に大きく増加して約1.6倍となり、「3～5階建」は約1.4倍に増加している。「6～10階建」と「11階建以上」は平成10年から平成30年までの20年間※でそれぞれ約2倍、約2.7倍に増加している。

全国では「3～5階建」が最も多くなっている。〔図-7・図-8〕

※：「6～10階建」（宮城県・平成5年）は「11階建以上」を含むため除外
注：本紙の表において、「共同住宅・1～2階建」は未掲載。

図-5 建て方別住宅数の推移（平成5年～平成30年）

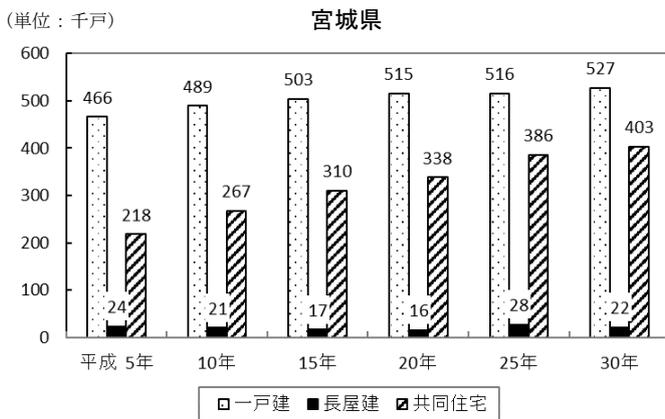


図-6 建て方別住宅数の推移（平成5年～平成30年）

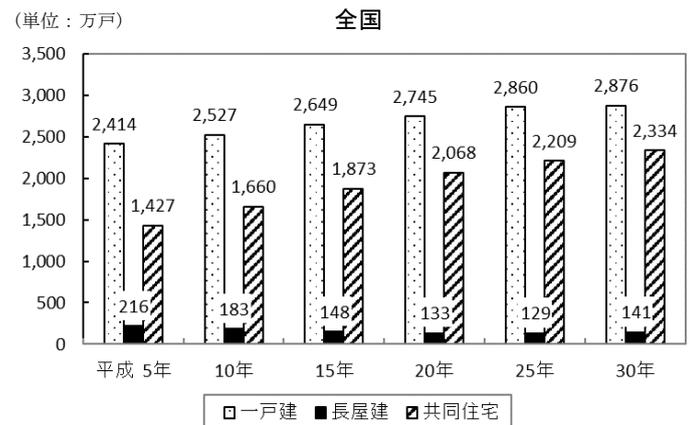


図-7 共同住宅の階数別住宅数の推移（平成5年～平成30年）

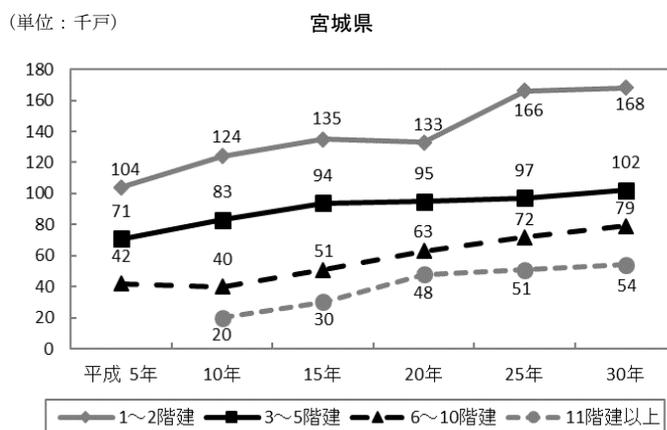
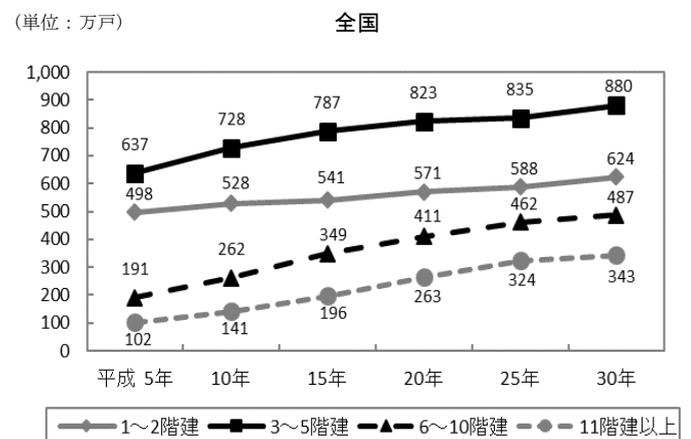


図-8 共同住宅の階数別住宅数の推移（平成5年～平成30年）



注：「6～10階建」（宮城県・平成5年）は「11階建以上」を含む

注：過去分データは統計表 第7表、第8表参照

6 住宅の構造

「木造」が住宅全体の 65.8% 「非木造」が住宅全体の 34.2%
 「一戸建」は木造が 97.2% 「共同住宅」は非木造が 75.8%

「居住世帯のある住宅」952,800戸を住宅の構造別にみると、「木造（防火木造を含む。以下「木造」という）」は627,300戸で、平成25年より17,700戸増加し、2.9%増（全国1.5%増）となった。総住宅数に占める割合は65.8%（全国56.9%）となり、平成25年より0.4ポイント増加した。

「非木造」は325,500戸で、平成25年より3,400戸増加し、1.1%増（全国5.0%増）となった。総住宅数に占める割合は34.2%（全国43.1%）となり、平成25年より0.4ポイント減少した。

建て方別に見ると、「一戸建」は木造が512,400戸で、一戸建全体に占める割合は97.2%（全国92.5%）となり、平成25年より1.0ポイント増加した。

「長屋建」は木造が16,900戸で、長屋建全体に占める割合は78.6%（全国67.7%）となり、平成25年より17.4ポイント増加した。

これに対し、「共同住宅」は非木造が305,100戸で、共同住宅全体に占める割合は75.8%（全国87.5%）となり、平成25年より0.4ポイント増加した。

「その他」は非木造が800戸で、その他全体に占める割合は66.7%（全国59.1%）となり、平成25年より26.7ポイント増加した。〔表-7〕

表-7 建て方・構造別住宅数の推移（平成25年～平成30年）（単位：戸・%）

区分		総数		一戸建		長屋建		共同住宅		その他		
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	
宮城県	実数	平成25年	609,600	322,100	496,700	19,700	16,900	10,700	95,100	291,200	900	600
		平成30年	627,300	325,500	512,400	14,900	16,900	4,600	97,600	305,100	400	800
	割合	平成25年	65.4	34.6	96.2	3.8	61.2	38.8	24.6	75.4	60.0	40.0
		平成30年	65.8	34.2	97.2	2.8	78.6	21.4	24.2	75.8	33.3	66.7
増減数	25～30年	17,700	3,400	15,700	△4,800	0	△6,100	2,500	13,900	△500	200	
増減率	25～30年	2.9	1.1	3.2	△24.4	0.0	△57.0	2.6	4.8	△55.6	33.3	
全国	実数	平成25年	30,108,300	21,993,800	26,370,800	2,227,900	923,400	365,300	2,761,700	19,323,600	52,500	77,000
		平成30年	30,551,500	23,104,100	26,616,300	2,143,300	952,200	454,700	2,923,700	20,420,600	59,300	85,600
	割合	平成25年	57.8	42.2	92.2	7.8	71.7	28.3	12.5	87.5	40.5	59.5
		平成30年	56.9	43.1	92.5	7.5	67.7	32.3	12.5	87.5	40.9	59.1
増減数	25～30年	443,200	1,110,300	245,500	△84,600	28,800	89,400	162,000	1,097,000	6,800	8,600	
増減率	25～30年	1.5	5.0	0.9	△3.8	3.1	24.5	5.9	5.7	13.0	11.2	

注：“割合”は建て方別“木造”，“非木造”の合計に対するもの
 表-7の“木造”，“非木造”の合計（総数）は「居住世帯のある住宅（表-2 居住世帯あり）」

統計表

第1表	居住世帯の有無別住宅数の推移（宮城県）	・ ・ ・ ・ ・	13
第2表	〃（全国）	・ ・ ・ ・ ・	14
第3表	空き家の種類別住宅数の推移（宮城県）	・ ・ ・ ・ ・	15
第4表	〃（全国）	・ ・ ・ ・ ・	16
第5表	建て方・階数別むね数の推移（宮城県）	・ ・ ・ ・ ・	17
第6表	〃（全国）	・ ・ ・ ・ ・	18
第7表	建て方・階数別住宅数の推移（宮城県）	・ ・ ・ ・ ・	19
第8表	〃（全国）	・ ・ ・ ・ ・	20
第9表	建て方・構造別住宅数の推移（宮城県）	・ ・ ・ ・ ・	21
第10表	〃（全国）	・ ・ ・ ・ ・	22

統計表

第1表 居住世帯の有無別住宅数の推移（宮城県，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		総住宅数	居住世帯あり		居住世帯なし				
			総数	同居世帯あり	総数	一時現在者のみ	空き家	建築中	
宮 城 県	実 数	平成 5年	791,000	709,500	2,000	81,600	5,300	72,600	3,700
		10年	886,100	779,600	3,000	106,500	6,200	98,600	1,700
		15年	942,300	831,300	2,300	111,000	3,600	106,300	1,200
		20年	1,013,900	869,700	1,900	144,200	4,700	138,400	1,100
		25年	1,034,100	931,700	3,500	102,300	3,700	96,900	1,700
		30年	1,087,800	952,800	3,800	135,000	3,400	129,700	1,800
	割 合	平成 5年	100.0	89.7	0.3	10.3	0.7	9.2	0.5
		10年	100.0	88.0	0.3	12.0	0.7	11.1	0.2
		15年	100.0	88.2	0.2	11.8	0.4	11.3	0.1
		20年	100.0	85.8	0.2	14.2	0.5	13.7	0.1
		25年	100.0	90.1	0.3	9.9	0.4	9.4	0.2
		30年	100.0	87.6	0.3	12.4	0.3	11.9	0.2
	増 減 数	5～10年	95,100	70,100	1,000	24,900	900	26,000	△ 2,000
		10～15年	56,200	51,700	△ 700	4,500	△ 2,600	7,700	△ 500
		15～20年	71,600	38,400	△ 400	33,200	1,100	32,100	△ 100
		20～25年	20,200	62,000	1,600	△ 41,900	△ 1,000	△ 41,500	600
		25～30年	53,700	21,100	300	32,700	△ 300	32,800	100
	増 減 率	5～10年	12.0	9.9	50.0	30.5	17.0	35.8	△ 54.1
10～15年		6.3	6.6	△ 23.3	4.2	△ 41.9	7.8	△ 29.4	
15～20年		7.6	4.6	△ 17.4	29.9	30.6	30.2	△ 8.3	
20～25年		2.0	7.1	84.2	△ 29.1	△ 21.3	△ 30.0	54.5	
25～30年		5.2	2.3	8.6	32.0	△ 8.1	33.8	5.9	

第2表 居住世帯の有無別住宅数の推移（全国，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		総住宅数	居住世帯あり		居住世帯なし				
			総数	同居世帯あり	総数	一時現在者のみ	空き家	建築中	
全 国	実 数	平成 5年	45,878,800	40,773,300	195,800	5,105,500	428,600	4,475,800	201,000
		10年	50,246,000	43,922,100	260,400	6,323,900	393,600	5,764,100	166,200
		15年	53,890,900	46,862,900	279,900	7,027,900	325,900	6,593,300	108,800
		20年	57,586,000	49,598,300	275,800	7,987,600	326,400	7,567,900	93,300
		25年	60,628,600	52,102,200	259,300	8,526,400	242,800	8,195,600	88,100
		30年	62,420,000	53,655,600	301,900	8,764,400	217,000	8,460,100	87,300
	割 合	平成 5年	100.0	88.9	0.4	11.1	0.9	9.8	0.4
		10年	100.0	87.4	0.5	12.6	0.8	11.5	0.3
		15年	100.0	87.0	0.5	13.0	0.6	12.2	0.2
		20年	100.0	86.1	0.5	13.9	0.6	13.1	0.2
		25年	100.0	85.9	0.4	14.1	0.4	13.5	0.1
		30年	100.0	86.0	0.5	14.0	0.3	13.6	0.1
	増 減 数	5～10年	4,367,200	3,148,800	64,600	1,218,400	△ 35,000	1,288,300	△ 34,800
		10～15年	3,644,900	2,940,800	19,500	704,000	△ 67,700	829,200	△ 57,400
		15～20年	3,695,100	2,735,400	△ 4,100	959,700	500	974,600	△ 15,500
		20～25年	3,042,600	2,503,900	△ 16,500	538,800	△ 83,600	627,700	△ 5,200
		25～30年	1,791,400	1,553,400	42,600	238,000	△ 25,800	264,500	△ 800
	増 減 率	5～10年	9.5	7.7	33.0	23.9	△ 8.2	28.8	△ 17.3
10～15年		7.3	6.7	7.5	11.1	△ 17.2	14.4	△ 34.5	
15～20年		6.9	5.8	△ 1.5	13.7	0.2	14.8	△ 14.2	
20～25年		5.3	5.0	△ 6.0	6.7	△ 25.6	8.3	△ 5.6	
25～30年		3.0	3.0	16.4	2.8	△ 10.6	3.2	△ 0.9	

第3表 空き家の種類別住宅数の推移（宮城県，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		空き家総数	賃貸用の住宅	売却用の住宅	二次的住宅	その他の住宅	
宮 城 県	実 数	平成 5年	72,600	44,200	-	5,900	22,600
		10年	98,600	71,700	-	5,100	21,700
		15年	106,300	71,500	5,800	3,000	26,100
		20年	138,400	89,100	4,900	4,900	39,500
		25年	96,900	48,800	1,900	3,200	43,000
		30年	129,700	71,500	3,600	4,400	50,200
	割 合	平成 5年	100.0	60.9	-	8.1	31.1
		10年	100.0	72.7	-	5.2	22.0
		15年	100.0	67.3	5.5	2.8	24.6
		20年	100.0	64.4	3.5	3.5	28.5
		25年	100.0	50.4	2.0	3.3	44.4
		30年	100.0	55.1	2.8	3.4	38.7
	増 減 数	5～10年	26,000	-	-	△ 800	△ 900
		10～15年	7,700	-	-	△ 2,100	4,400
		15～20年	32,100	17,600	△ 900	1,900	13,400
		20～25年	△ 41,500	△ 40,300	△ 3,000	△ 1,700	3,500
		25～30年	32,800	22,700	1,700	1,200	7,200
	増 減 率	5～10年	35.8	-	-	△ 13.6	△ 4.0
10～15年		7.8	-	-	△ 41.2	20.3	
15～20年		30.2	24.6	△ 15.5	63.3	51.3	
20～25年		△ 30.0	△ 45.2	△ 61.2	△ 34.7	8.9	
25～30年		33.8	46.5	89.5	37.5	16.7	

注：「賃貸用の住宅」（平成5年，10年）は「売却用の住宅」を含む

第4表 空き家の種類別住宅数の推移（全国、平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		空き家総数	賃貸用の住宅	売却用の住宅	二次的住宅	その他の住宅	
全 国	実 数	平成 5年	4,475,800	2,618,900	-	369,100	1,487,800
		10年	5,764,100	3,520,000	-	419,300	1,824,900
		15年	6,593,300	3,674,900	302,600	498,200	2,117,600
		20年	7,567,900	4,126,800	348,800	411,200	2,681,100
		25年	8,195,600	4,291,800	308,200	412,000	3,183,600
		30年	8,460,100	4,310,100	294,200	382,100	3,473,700
	割 合	平成 5年	100.0	58.5	-	8.2	33.2
		10年	100.0	61.1	-	7.3	31.7
		15年	100.0	55.7	4.6	7.6	32.1
		20年	100.0	54.5	4.6	5.4	35.4
		25年	100.0	52.4	3.8	5.0	38.8
		30年	100.0	50.9	3.5	4.5	41.1
	増 減 数	5～10年	1,288,300	-	-	50,200	337,100
		10～15年	829,200	-	-	78,900	292,700
		15～20年	974,600	451,900	46,200	△ 87,800	563,500
		20～25年	627,700	165,000	△ 40,600	800	502,500
		25～30年	264,500	18,300	△ 14,000	△ 29,900	290,100
	増 減 率	5～10年	28.8	-	-	13.6	22.7
10～15年		14.4	-	-	18.8	16.0	
15～20年		14.8	12.3	15.3	△ 17.5	26.6	
20～25年		8.3	4.0	△ 11.6	0.2	18.7	
25～30年		3.2	0.4	△ 4.5	△ 7.3	9.1	

注：「賃貸用の住宅」（平成5年、10年）は「売却用の住宅」を含む

第5表 建て方・階数別むね数の推移（宮城県，平成5年～平成30年）

（単位：棟・％）

区 分		むね総数	一 戸 建				長 屋 建		共 同 住 宅				その他	
			総 数		1階建	2階建 以上	総 数		総 数		3～5階建	6～10階建		11階建 以上
宮 城 県	実 数	平成5年	535,100	496,300	159,900	336,400	10,800	3,700	25,200	4,700	1,100	-	2,700	
		10年	564,700	520,200	141,900	378,300	9,600	3,400	31,800	5,900	1,200	300	3,100	
		15年	577,500	532,800	119,000	413,800	7,300	3,200	35,900	6,300	1,400	400	1,600	
		20年	602,900	556,400	118,500	437,900	7,000	3,000	38,000	6,900	1,800	600	1,500	
		25年	603,500	551,900	101,000	450,900	9,100	3,400	40,600	6,900	1,900	600	1,800	
		30年	626,000	573,000	98,800	474,200	9,400	3,900	42,100	7,100	2,200	800	1,400	
	割 合	平成5年	100.0	92.7	29.9	62.9	2.0	0.7	4.7	0.9	0.2	-	0.5	
		10年	100.0	92.1	25.1	67.0	1.7	0.6	5.6	1.0	0.2	0.1	0.5	
		15年	100.0	92.3	20.6	71.7	1.3	0.6	6.2	1.1	0.2	0.1	0.3	
		20年	100.0	92.3	19.7	72.6	1.2	0.5	6.3	1.1	0.3	0.1	0.2	
		25年	100.0	91.4	16.7	74.7	1.5	0.6	6.7	1.1	0.3	0.1	0.3	
		30年	100.0	91.5	15.8	75.8	1.5	0.6	6.7	1.1	0.4	0.1	0.2	
	増 減 数	5～10年	29,600	23,900	△ 18,000	41,900	△ 1,200	△ 300	6,600	1,200	-	-	400	
		10～15年	12,800	12,600	△ 22,900	35,500	△ 2,300	△ 200	4,100	400	200	100	△ 1,500	
		15～20年	25,400	23,600	△ 500	24,100	△ 300	△ 200	2,100	600	400	200	△ 100	
		20～25年	600	△ 4,500	△ 17,500	13,000	2,100	400	2,600	0	100	0	300	
		25～30年	22,500	21,100	△ 2,200	23,300	300	500	1,500	200	300	200	△ 400	
	増 減 率	5～10年	5.5	4.8	△ 11.3	12.5	△ 11.1	△ 8.1	26.2	25.5	-	-	14.8	
10～15年		2.3	2.4	△ 16.1	9.4	△ 24.0	△ 5.9	12.9	6.8	16.7	33.3	△ 48.4		
15～20年		4.4	4.4	△ 0.4	5.8	△ 4.1	△ 6.3	5.8	9.5	28.6	50.0	△ 6.3		
20～25年		0.1	△ 0.8	△ 14.8	3.0	30.0	13.3	6.8	0.0	5.6	0.0	20.0		
25～30年		3.7	3.8	△ 2.2	5.2	3.3	14.7	3.7	2.9	15.8	33.3	△ 22.2		

注：「共同住宅」（平成5年，6～10階建）は「11階建以上」を含む

第6表 建て方・階数別むね数の推移（全国，平成5年～平成30年）

（単位：棟・％）

区分		むね総数	一戸建			長屋建		共同住宅				その他	
			総数			総数		総数					
			1階建	2階建以上		2階建以上	3～5階建	6～10階建	11階建以上				
全国	実数	平成5年	28,690,600	25,911,000	7,123,000	18,788,000	909,700	475,200	1,650,900	507,600	63,100	12,600	219,000
		10年	30,256,000	27,321,000	6,306,600	21,014,300	812,500	453,900	1,869,300	598,600	84,100	17,400	253,300
		15年	31,640,800	28,798,100	5,671,000	23,127,100	643,200	380,700	2,005,400	665,200	112,100	26,700	194,100
		20年	33,025,100	30,127,800	5,390,400	24,737,400	590,000	369,300	2,139,700	706,300	130,300	36,700	167,500
		25年	34,689,500	31,753,400	5,180,600	26,572,700	564,400	363,800	2,206,900	734,400	139,100	42,400	164,800
		30年	35,103,500	32,069,900	4,876,000	27,193,900	566,700	386,600	2,302,700	774,500	148,800	47,700	164,200
	割合	平成5年	100.0	90.3	24.8	65.5	3.2	1.7	5.8	1.8	0.2	0.0	0.8
		10年	100.0	90.3	20.8	69.5	2.7	1.5	6.2	2.0	0.3	0.1	0.8
		15年	100.0	91.0	17.9	73.1	2.0	1.2	6.3	2.1	0.4	0.1	0.6
		20年	100.0	91.2	16.3	74.9	1.8	1.1	6.5	2.1	0.4	0.1	0.5
		25年	100.0	91.5	14.9	76.6	1.6	1.0	6.4	2.1	0.4	0.1	0.5
		30年	100.0	91.4	13.9	77.5	1.6	1.1	6.6	2.2	0.4	0.1	0.5
	増減数	5～10年	1,565,400	1,410,000	△ 816,400	2,226,300	△ 97,200	△ 21,300	218,400	91,000	21,000	4,800	34,300
		10～15年	1,384,800	1,477,100	△ 635,600	2,112,800	△ 169,300	△ 73,200	136,100	66,600	28,000	9,300	△ 59,200
		15～20年	1,384,300	1,329,700	△ 280,600	1,610,300	△ 53,200	△ 11,400	134,300	41,100	18,200	10,000	△ 26,600
		20～25年	1,664,400	1,625,600	△ 209,800	1,835,300	△ 25,600	△ 5,500	67,200	28,100	8,800	5,700	△ 2,700
		25～30年	414,000	316,500	△ 304,600	621,200	2,300	22,800	95,800	40,100	9,700	5,300	△ 600
	増減率	5～10年	5.5	5.4	△ 11.5	11.8	△ 10.7	△ 4.5	13.2	17.9	33.3	38.1	15.7
10～15年		4.6	5.4	△ 10.1	10.1	△ 20.8	△ 16.1	7.3	11.1	33.3	53.4	△ 23.4	
15～20年		4.4	4.6	△ 4.9	7.0	△ 8.3	△ 3.0	6.7	6.2	16.2	37.5	△ 13.7	
20～25年		5.0	5.4	△ 3.9	7.4	△ 4.3	△ 1.5	3.1	4.0	6.8	15.5	△ 1.6	
25～30年		1.2	1.0	△ 5.9	2.3	0.4	6.3	4.3	5.5	7.0	12.5	△ 0.4	

第7表 建て方・階数別住宅数の推移（宮城県，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区分		住宅総数	一戸建			長屋建		共同住宅			その他		
			総数			総数		総数					
				1階建	2階建以上			2階建以上	3～5階建	6～10階建		11階建以上	
宮 城 県	実 数	平成5年	709,500	466,100	145,500	320,600	23,500	9,600	217,500	71,400	42,400	-	2,400
		10年	779,600	489,300	125,400	363,900	21,300	9,200	266,600	82,700	40,100	19,600	2,500
		15年	831,300	503,400	104,800	398,600	16,800	8,700	309,800	94,300	50,500	30,400	1,200
		20年	869,700	514,900	102,000	413,000	15,500	8,000	338,000	94,500	62,600	48,000	1,200
		25年	931,700	516,400	87,600	428,800	27,600	9,400	386,200	96,600	72,200	51,200	1,500
		30年	952,800	527,400	80,700	446,600	21,500	11,800	402,700	102,300	79,300	53,500	1,200
	割 合	平成5年	100.0	65.7	20.5	45.2	3.3	1.4	30.7	10.1	6.0	-	0.3
		10年	100.0	62.8	16.1	46.7	2.7	1.2	34.2	10.6	5.1	2.5	0.3
		15年	100.0	60.6	12.6	47.9	2.0	1.0	37.3	11.3	6.1	3.7	0.1
		20年	100.0	59.2	11.7	47.5	1.8	0.9	38.9	10.9	7.2	5.5	0.1
		25年	100.0	55.4	9.4	46.0	3.0	1.0	41.5	10.4	7.7	5.5	0.2
		30年	100.0	55.4	8.5	46.9	2.3	1.2	42.3	10.7	8.3	5.6	0.1
	増 減 数	5～10年	70,100	23,200	△ 20,100	43,300	△ 2,200	△ 400	49,100	11,300	-	-	100
		10～15年	51,700	14,100	△ 20,600	34,700	△ 4,500	△ 500	43,200	11,600	10,400	10,800	△ 1,300
		15～20年	38,400	11,500	△ 2,800	14,400	△ 1,300	△ 700	28,200	200	12,100	17,600	0
		20～25年	62,000	1,500	△ 14,400	15,800	12,100	1,400	48,200	2,100	9,600	3,200	300
		25～30年	21,100	11,000	△ 6,900	17,800	△ 6,100	2,400	16,500	5,700	7,100	2,300	△ 300
	増 減 率	5～10年	9.9	5.0	△ 13.8	13.5	△ 9.4	△ 4.2	22.6	15.8	-	-	4.2
10～15年		6.6	2.9	△ 16.4	9.5	△ 21.1	△ 5.4	16.2	14.0	25.9	55.1	△ 52.0	
15～20年		4.6	2.3	△ 2.7	3.6	△ 7.7	△ 8.0	9.1	0.2	24.0	57.9	0.0	
20～25年		7.1	0.3	△ 14.1	3.8	78.1	17.5	14.3	2.2	15.3	6.7	25.0	
25～30年		2.3	2.1	△ 7.9	4.2	△ 22.1	25.5	4.3	5.9	9.8	4.5	△ 20.0	

注：第7表の“住宅総数”は「居住世帯のある住宅（統計表 第1表 居住世帯あり）」，
「共同住宅」（平成5年，6～10階建）は「11階建以上」を含む

第8表 建て方・階数別住宅数の推移（全国，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区分		住宅総数	一戸建			長屋建		共同住宅			その他		
			総数		2階建以上	総数	2階建以上	総数					
			1階建	2階建以上				3～5階建	6～10階建	11階建以上			
全 国	実 数	平成5年	40,773,300	24,140,900	6,285,800	17,855,100	2,163,300	1,250,000	14,267,400	6,371,100	1,905,300	1,016,100	201,700
		10年	43,922,100	25,269,400	5,391,100	19,878,300	1,827,700	1,116,700	16,600,900	7,277,200	2,624,900	1,414,000	224,200
		15年	46,862,900	26,491,200	4,710,100	21,781,000	1,482,600	951,000	18,732,800	7,866,700	3,493,800	1,961,800	156,300
		20年	49,598,300	27,450,200	4,370,100	23,080,200	1,329,800	900,600	20,684,300	8,228,600	4,113,000	2,633,100	134,000
		25年	52,102,200	28,598,700	4,016,900	24,581,800	1,288,600	906,900	22,085,300	8,351,300	4,615,300	3,238,300	129,500
		30年	53,655,600	28,759,600	3,686,800	25,072,700	1,406,900	1,082,600	23,344,300	8,801,700	4,865,500	3,433,400	144,800
	割 合	平成5年	100.0	59.2	15.4	43.8	5.3	3.1	35.0	15.6	4.7	2.5	0.5
		10年	100.0	57.5	12.3	45.3	4.2	2.5	37.8	16.6	6.0	3.2	0.5
		15年	100.0	56.5	10.1	46.5	3.2	2.0	40.0	16.8	7.5	4.2	0.3
		20年	100.0	55.3	8.8	46.5	2.7	1.8	41.7	16.6	8.3	5.3	0.3
		25年	100.0	54.9	7.7	47.2	2.5	1.7	42.4	16.0	8.9	6.2	0.2
		30年	100.0	53.6	6.9	46.7	2.6	2.0	43.5	16.4	9.1	6.4	0.3
	増 減 数	5～10年	3,148,800	1,128,500	△ 894,700	2,023,200	△ 335,600	△ 133,300	2,333,500	906,100	719,600	397,900	22,500
		10～15年	2,940,800	1,221,800	△ 681,000	1,902,700	△ 345,100	△ 165,700	2,131,900	589,500	868,900	547,800	△ 67,900
		15～20年	2,735,400	959,000	△ 340,000	1,299,200	△ 152,800	△ 50,400	1,951,500	361,900	619,200	671,300	△ 22,300
		20～25年	2,503,900	1,148,500	△ 353,200	1,501,600	△ 41,200	6,300	1,401,000	122,700	502,300	605,200	△ 4,500
		25～30年	1,553,400	160,900	△ 330,100	490,900	118,300	175,700	1,259,000	450,400	250,200	195,100	15,300
	増 減 率	5～10年	7.7	4.7	△ 14.2	11.3	△ 15.5	△ 10.7	16.4	14.2	37.8	39.2	11.2
10～15年		6.7	4.8	△ 12.6	9.6	△ 18.9	△ 14.8	12.8	8.1	33.1	38.7	△ 30.3	
15～20年		5.8	3.6	△ 7.2	6.0	△ 10.3	△ 5.3	10.4	4.6	17.7	34.2	△ 14.3	
20～25年		5.0	4.2	△ 8.1	6.5	△ 3.1	0.7	6.8	1.5	12.2	23.0	△ 3.4	
25～30年		3.0	0.6	△ 8.2	2.0	9.2	19.4	5.7	5.4	5.4	6.0	11.8	

注：第8表の“住宅総数”は「居住世帯のある住宅（統計表 第2表 居住世帯あり）」

第9表 建て方・構造別住宅数の推移（宮城県，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		総 数		一 戸 建		長 屋 建		共 同 住 宅		そ の 他		
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	
宮 城 県	実 数	平成5年	550,800	158,700	458,000	8,000	20,500	2,900	70,500	147,000	1,600	800
		10年	584,300	195,200	477,700	11,600	18,700	2,500	86,500	180,100	1,400	1,000
		15年	590,300	241,000	488,100	15,200	13,800	3,100	87,800	222,000	500	700
		20年	583,400	286,300	499,800	15,100	11,900	3,600	70,900	267,100	700	400
		25年	609,600	322,100	496,700	19,700	16,900	10,700	95,100	291,200	900	600
		30年	627,300	325,500	512,400	14,900	16,900	4,600	97,600	305,100	400	800
	割 合	平成5年	77.6	22.4	98.3	1.7	87.6	12.4	32.4	67.6	66.7	33.3
		10年	75.0	25.0	97.6	2.4	88.2	11.8	32.4	67.6	58.3	41.7
		15年	71.0	29.0	97.0	3.0	81.7	18.3	28.3	71.7	41.7	58.3
		20年	67.1	32.9	97.1	2.9	76.8	23.2	21.0	79.0	63.6	36.4
		25年	65.4	34.6	96.2	3.8	61.2	38.8	24.6	75.4	60.0	40.0
		30年	65.8	34.2	97.2	2.8	78.6	21.4	24.2	75.8	33.3	66.7
	増 減 数	5～10年	33,500	36,500	19,700	3,600	△ 1,800	△ 400	16,000	33,100	△ 200	200
		10～15年	6,000	45,800	10,400	3,600	△ 4,900	600	1,300	41,900	△ 900	△ 300
		15～20年	△ 6,900	45,300	11,700	△ 100	△ 1,900	500	△ 16,900	45,100	200	△ 300
		20～25年	26,200	35,800	△ 3,100	4,600	5,000	7,100	24,100	23,900	200	200
		25～30年	17,700	3,400	15,700	△ 4,800	0	△ 6,100	2,500	13,900	△ 500	200
	増 減 率	5～10年	6.1	23.0	4.3	45.0	△ 8.8	△ 13.8	22.7	22.5	△ 12.5	25.0
10～15年		1.0	23.5	2.2	31.0	△ 26.2	24.0	1.5	23.3	△ 64.3	△ 30.0	
15～20年		△ 1.2	18.8	2.4	△ 0.7	△ 13.8	16.1	△ 19.2	20.3	40.0	△ 42.9	
20～25年		4.5	12.5	△ 0.6	30.5	42.0	197.2	34.1	9.0	28.6	50.0	
25～30年		2.9	1.1	3.2	△ 24.4	0.0	△ 57.0	2.6	4.8	△ 55.6	33.3	

注：“割合”は建て方別“木造”，“非木造”の合計に対するもので，合計と「居住世帯のある住宅（統計表 第1表 居住世帯あり）」は異なることがある

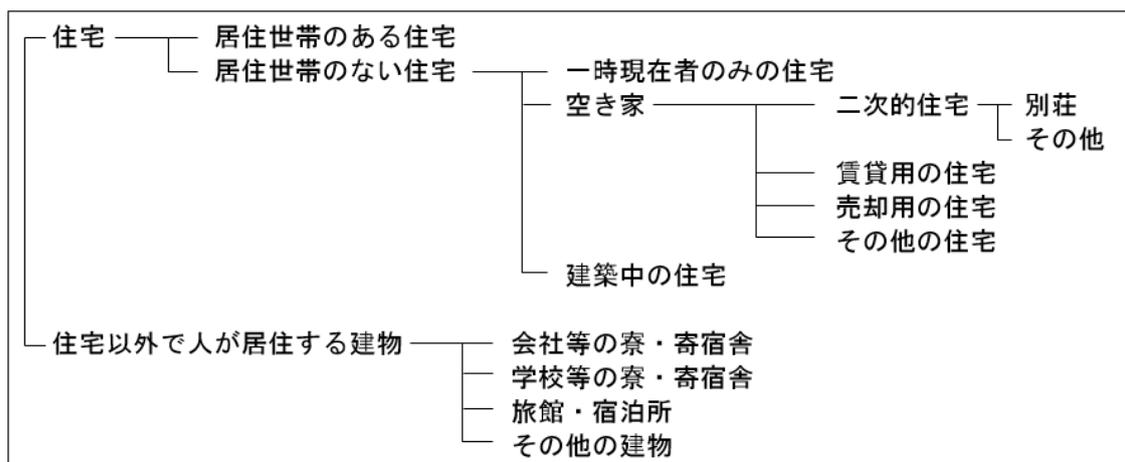
第10表 建て方・構造別住宅数の推移（全国，平成5年～平成30年）

（単位：戸・％）

区 分		総 数		一 戸 建		長 屋 建		共 同 住 宅		そ の 他		
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	
全 国	実 数	平成5年	27,786,600	12,986,600	22,652,000	1,488,800	1,688,800	474,400	3,351,300	10,916,100	94,500	107,200
		10年	28,274,700	15,647,400	23,492,600	1,776,700	1,436,200	391,400	3,241,600	13,359,200	104,200	120,000
		15年	28,759,000	18,103,900	24,506,000	1,985,200	1,155,900	326,700	3,029,300	15,703,300	67,800	88,600
		20年	29,233,100	20,365,200	25,420,100	2,030,000	1,010,900	318,900	2,743,800	17,940,400	58,100	75,800
		25年	30,108,300	21,993,800	26,370,800	2,227,900	923,400	365,300	2,761,700	19,323,600	52,500	77,000
		30年	30,551,500	23,104,100	26,616,300	2,143,300	952,200	454,700	2,923,700	20,420,600	59,300	85,600
	割 合	平成5年	68.1	31.9	93.8	6.2	78.1	21.9	23.5	76.5	46.9	53.1
		10年	64.4	35.6	93.0	7.0	78.6	21.4	19.5	80.5	46.5	53.5
		15年	61.4	38.6	92.5	7.5	78.0	22.0	16.2	83.8	43.4	56.6
		20年	58.9	41.1	92.6	7.4	76.0	24.0	13.3	86.7	43.4	56.6
		25年	57.8	42.2	92.2	7.8	71.7	28.3	12.5	87.5	40.5	59.5
		30年	56.9	43.1	92.5	7.5	67.7	32.3	12.5	87.5	40.9	59.1
	増 減 数	5～10年	488,100	2,660,800	840,600	287,900	△252,600	△83,000	△109,700	2,443,100	9,700	12,800
		10～15年	484,300	2,456,500	1,013,400	208,500	△280,300	△64,700	△212,300	2,344,100	△36,400	△31,400
		15～20年	474,100	2,261,300	914,100	44,800	△145,000	△7,800	△285,500	2,237,100	△9,700	△12,800
		20～25年	875,200	1,628,600	950,700	197,900	△87,500	46,400	17,900	1,383,200	△5,600	1,200
		25～30年	443,200	1,110,300	245,500	△84,600	28,800	89,400	162,000	1,097,000	6,800	8,600
	増 減 率	5～10年	1.8	20.5	3.7	19.3	△15.0	△17.5	△3.3	22.4	10.3	11.9
10～15年		1.7	15.7	4.3	11.7	△19.5	△16.5	△6.5	17.5	△34.9	△26.2	
15～20年		1.6	12.5	3.7	2.3	△12.5	△2.4	△9.4	14.2	△14.3	△14.4	
20～25年		3.0	8.0	3.7	9.7	△8.7	14.6	0.7	7.7	△9.6	1.6	
25～30年		1.5	5.0	0.9	△3.8	3.1	24.5	5.9	5.7	13.0	11.2	

注：“割合”は建て方別“木造”，“非木造”の合計に対するもので，合計と「居住世帯のある住宅（統計表 第2表 居住世帯あり）」は異なることがある

用語の解説



住宅

一戸建の住宅やアパートのように完全に区画された建物の一部で、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができるように建築又は改造されたものをいう。

ここで、「完全に区画された」とは、コンクリート壁や板壁などの固定的な仕切りで、同じ建物の他の部分と完全に遮断されている状態をいう。

また、「一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる」とは、次の四つの設備要件を満たしていることをいう。

- ①一つ以上の居住室
 - ②専用の炊事用流し(台所)
 - ③専用のトイレ
 - ④専用の出入口
- } 共用であっても、他の世帯の居住部分を通らずに、いつでも使用できる状態のものを含む。

(屋外に面している出入口又は居住者やその世帯への訪問者がいつでも通れる共用の廊下などに面している出入口)

したがって、上記の要件を満たしていれば、ふだん人が居住していなくても、ここでいう「住宅」となる。

また、ふだん人が居住している住宅を「居住世帯のある住宅」として、1住宅に2世帯以上住んでいる場合には、「同居世帯あり」とした。

さらに、ふだん人が居住していない住宅を「居住世帯のない住宅」として、次のとおり区分した。

なお、いわゆる「廃屋」は調査の対象ではないため、「居住世帯のない住宅」には含まれない。

一時現在者のみの住宅

昼間だけ使用している、何人かの人が交代で寝泊まりしているなど、そこにふだん居住している者が一人もいない住宅

空き家

二次的住宅

別 荘……週末や休暇時に避暑・避寒・保養などの目的で使用される住宅で、ふだんは人が住んでいない住宅

その他……ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅

賃貸用の住宅

新築・中古を問わず、賃貸のために空き家になっている住宅

売却用の住宅

新築・中古を問わず、売却のために空き家になっている住宅

その他の住宅

上記以外の人住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など

(注：空き家の区分の判断が困難な住宅を含む。)

建築中の住宅

住宅として建築中のもので、棟上げは終わっているが、戸締まりができるまでにはなっていないもの（鉄筋コンクリートの場合は、外壁が出来上がったもの）。

なお、戸締まりができる程度になっている場合は、内装が完了していなくても、「空き家」とした。

また、建築中の住宅でも、ふだん人が居住している場合には、建築中とはせずに人が居住している住宅とした。

住宅以外で人が居住する建物

住宅以外の建物でも、ふだん人が居住していれば調査の対象とした。この住宅以外の建物には、次のものが含まれる。

- ① 会社・官公庁・団体の独身寮などのように、生計を共にしない単身の従業員をまとめて居住させる「会社等の寮・寄宿舎」
- ② 学校の寄宿舎などのように、生計を共にしない単身の学生・生徒をまとめて居住させる「学校等の寮・寄宿舎」
- ③ 旅館や宿泊所・保養所などのように、旅行者など一時滞在者の宿泊のための「旅館・宿泊所」
- ④ 下宿屋、社会施設・病院・工場・作業場・事務所などや建設従業者宿舎のように臨時応急的に建てられた建物で、住宅に改造されていない「その他の建物」

なお、この調査で、「人が居住している」、「居住している世帯」などという場合の「居住している」とは、ふだん住んでいるということで、調査日現在当該住居に既に3か月以上にわたって住んでいるか、あるいは調査日の前後を通じて3か月以上にわたって住むことになっている場合をいう。

住宅の種類

住宅をその用途により，次のとおり区分した。

専用住宅

居住の目的だけに建てられた住宅で，店舗，作業場，事務所など業務に使用するために設備された部分がない住宅

店舗その他の併用住宅

商店，飲食店，理髪店，医院などの業務に使用するために設備された部分と居住の用に供せられる部分とが結合している住宅や農業，林業，狩猟業，漁業又は水産養殖業の業務に使用するために設備された土間，作業場，納屋などの部分と居住の用に供せられる部分とが結合している住宅

住宅の建て方

住宅の建て方を次のとおり区分した。

一戸建

一つの建物が1住宅であるもの

長屋建

二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので，各住宅が壁を共通にし，それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの。いわゆる「テラスハウス」と呼ばれる住宅もここに含まれる。

共同住宅

一棟の中に二つ以上の住宅があり，廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの。1階が商店で，2階以上に二つ以上の住宅がある場合も「共同住宅」とした。

その他

上記のどれにも当てはまらないもので，例えば，工場や事務所などの一部が住宅となっているような場合

建物の階数

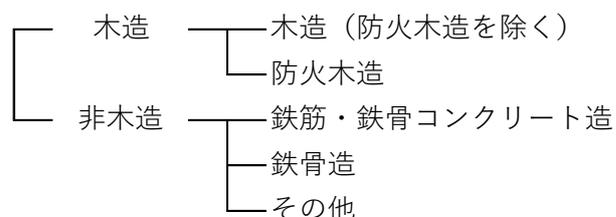
建物全体の地上部分の階数をいう（したがって，地階は含めない。）。

なお，中2階や屋根裏部屋は階数に含めない。

建物の構造

建物の構造を次のとおり区分した。

なお，二つ以上の構造から成る場合は，床面積の広い方の構造によった。



木造（防火木造を除く）

建物の主な構造部分のうち、柱・はりなどの骨組みが木造のもの。ただし、「防火木造」に該当するものは含めない。

防火木造

柱・はりなどの骨組みが木造で、屋根や外壁など延焼のおそれのある部分がモルタル、サイディングボード、瓦、トタンなどの防火性能を有する材料でできているもの

鉄筋・鉄骨コンクリート造

建物の骨組みが鉄筋コンクリート造、鉄骨コンクリート造又は鉄筋・鉄骨コンクリート造のもの

鉄骨造

建物の骨組みが鉄骨造（柱・はりが鉄骨のもの）のもの

その他

上記以外のもので、例えば、ブロック造、レンガ造などのもの

腐朽・破損の有無

住宅の主要な構造部分（壁・柱・床・はり・屋根等）やその他の部分の腐朽・破損の有無について、次のとおり区分した。

腐朽・破損あり

建物の主要部分やその他の部分に不具合があるもの。例えば、外壁がところどころ落ちていたり、壁や基礎の一部にひびが入っていたり、かわらが一部はずれているものや、雨どいが破損してひさしの一部が取れている場合など。

腐朽・破損なし

建物の主要部分やその他の部分に損傷がないもの。

世帯について（参考・平成30年分については総務省統計局が、令和元年9月30日公表）

主世帯、同居世帯

1住宅に1世帯が住んでいる場合はその世帯を「主世帯」とし、1住宅に2世帯以上住んでいる場合には、そのうちの主な世帯（家の持ち主や借り主の世帯など）を「主世帯」とし、他の世帯を「同居世帯」とした。なお、単身者が友人と共同でアパートの1室を借りて住んでいる場合など、1住宅に二人以上の単身者が住んでいる場合は、便宜、そのうちの一人を「主世帯」とし、他の人は一人一人を「同居世帯」とした。

（「平成25年住宅・土地統計調査 用語の解説」より）

この住宅・土地統計調査についてのお問い合わせは、
下記へお願いします。

宮城県震災復興・企画部統計課 労働教育班

電話 (022) 211-2459

Eメール toukeir@pref.miyagi.lg.jp

総務省 統計局 統計調査部 国勢統計課住宅・土地調査第一係, 第二係

電話 03-5273-1154 (直通), 1005 (直通)

Eメール jyutakugoiken@soumu.go.jp

宮城県ホームページ (宮城県震災復興・企画部統計課)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/>

総務省統計局ホームページ (全国調査結果)

<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2018/tyousake.html>

政府統計の総合窓口(e-Stat) (全国, 都道府県調査結果)

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00200522>